



第104号
令和元年12月1日

高浜市社会福祉協議会だより
ふくし
題字 / 日康会友 井野崎紅氏

11月3日(日)
第10回 わくわくフェスティバル開催

参加者・地域が一つにつながったイベントを紹介

第10回

高浜市

わくわくフェスティバル

開催報告



～令和に引き継げ“話・輪・和”つながりの輪は∞(無限大)～

■日付／令和元年11月3日(日)

■場所／高浜市いきいき広場一帯

話

話をしよう

作って！ 見て！ 食べて！ 避難所体験！

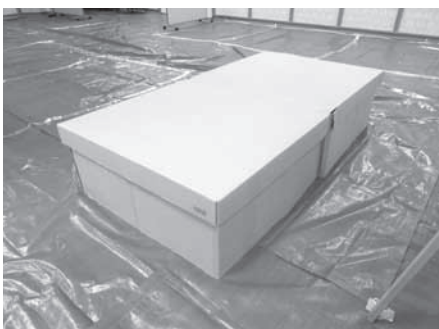
『模擬避難所体験』

いきいき広場ホールにブルーシートを敷き詰め模擬避難所を作りました。会場は少しの仕切りと段ボールのテーブルがあるのみ。体験された方は「避難所には何も無いね。」と会話しながら、段ボールのテーブルでボランティアさんの作ったカレーライスを「おいしい」と食べていました。



『ワークショップ体験』

「高浜の防災を考える市民の会」の高校生の協力のもと、ワークショップを実施。「牛乳パックで作るホイッスル」や「新聞紙のスリッパ」を作りました。高校生の丁寧な対応で子どもから高齢者まで多くの方が参加し、用意した材料も時間内になくなりました。



※企画実施にあたって「ベッド(株)鈴木紙器様」「カレーに使われたお米-JA あいち中央様」「防災食-高浜電工(株)様」に提供していただきました。ご協力ありがとうございました。

輪

人とのつながりの「輪」 ～「いつでも どこでも だれでも」楽しめる ボッチャ普及大作戦 2019～

たかはまボッチャ普及大作戦 2019と題し、今回はもっともっとボッチャに親んでもらえるように、「ボッチャに初めて触れる方でも、気軽に楽しみながら、さらに知識を深めて技術も向上できちゃう！」そんな企画を開催しました。

来場者の方に、ボッチャをプレイするために必要な技術である「アプローチ」と「ヒット」、この二つの技術を織り込んだゲームにチャレンジしていただきました。

老若男女問わず楽しんで頂き、チャレンジされた方は去年の2倍以上に！

中には何度も何度もチャレンジし、コツをつかんでどんどん上達している方もいらっしゃいました。

ボッチャは障がい者スポーツとして、パラリンピックの正式種目に採用されている競技で、高浜市が普及に力を入れているスポーツです。年齢、性別、障がいに関係なく、「いつでも どこでも だれでも」楽しめるのがボッチャの魅力。ボッチャを通して、このわくわくフェスティバルでつながりの「輪」をつくることができました。



和

深めよう 和み！ つながるチャラポコ

特設ステージでは、つながるチャラポコを開催しました。出展の方、ご来場の方、ボランティアの方、実行委員合わせて194名でチャラポコを踊りました。

昨年度はあいにくの雨で中止となりましたが、今年度は皆さんで楽しくチャラポコを踊ることができました。衣装を着て踊って下さった方も、普段着で踊って下さった方も、初めて踊った方も、顔見知りの方も、初対面の方も誰もが楽しみながらチャラポコで和みを深め、つながりの輪を作りました。

つながるチャラポコをきっかけに、地域につながる輪を広げていきましょう！



中学生の商品販売



中学生も自分たちで一生懸命作った作品を販売！売れ行きも好調のようでした。



オープニング



福祉体験ブースでは、点字、手話、回想法について、出展団体さんが楽しく、学べるように様々な工夫をしていただきました。

今年は、新たに介護就職相談、介護ロボット、介護食の試食ができる介護福祉フェアのブースも開かれました。



ステージ

Akaihanekyōdōbokin undō

赤い羽根共同募金運動



赤い羽根チャリティーバザー

今年も(株)豊田自動織機様、市民の皆さまが提供してくださった生活用品で行ったバザーは、大盛況！売上は、赤い羽根共同募金に募金させていただき、来年度の地域福祉の推進に役立てられます。



赤い羽根作品コンクール表彰式

各小中学校から赤い羽根作品を募集し昨年より500点ほど多い、3,023点の応募がありました。その中から、14名の子どもたちが優秀賞を受賞しました。

つながりの輪 フォトギャラリー



わくわくフェスティバルは、ボランティアの方に支えられ、開催しています。ボランティアは、中学生、主婦、高齢者、外国籍の方等、幅広い層の182名が参加してくださいました。今年も、スタンプラリー、障がい者スポーツ、募金活動等において活躍していただきました。わくわくフェスティバルはこのような地域とのつながりで成り立っています。



今年も司会は、3名の愛知県立高浜高校の生徒さんが行ってくれました。素敵笑顔で、わくわくフェスティバルを盛り上げていただきました。

“つながり”を広げるきっかけを一緒につくりませんか？

(令和2年度わくわくフェスティバル実行委員の募集)

わくわくフェスティバルは、市民、市内団体を中心とした実行委員会が企画運営を行っています。

今年も4月から打ち合わせを行い、つながりをテーマに様々な企画を考え、実施することができました。そこで令和2年度わくわくフェスティバル実行委員を募集します。

役割……企画、運営、広報に関すること

活動……実行委員会への出席（7回程度）と、当日までの準備運営活動

応募要件…「高浜の地域福祉を良くしたい」という気持ちのある方なら、どなたでも参加していただけます

【問合せ先】 高浜市わくわくフェスティバル実行委員会事務局

電話 52-2002 (社協事務局)

期間 令和元年12月2日(月)～令和2年2月28日(金)





みんなで権利擁護を考えよう!

権利擁護と消費者被害

～訪問による詐欺～

訪問による詐欺には、一人暮らしの高齢者などを狙って自宅を訪問し、商品の販売や商品の買取りを行う手口があります。今回は訪問による詐欺の一例をご紹介します。

(国民生活センター「2019年度版くらしの豆知識」参考)

【手口1：住宅の点検商法】

住宅の点検商法とは

点検商法とは、「無料で点検する」と言って家を訪問し、点検の結果、「このままでは大変なことになる」等と消費者の不安をあおり、高額な商品やサービスを契約させる手口です。



業者

瓦が傷んでいるようです。無料で点検しましょうか。

(災害に備えて必要かも) お願いします。



雨漏りしているため、放置すると大変なことになる。工事が必要なのでサインをして下さい。

【手口2：訪問買取り】

訪問買取りとは

「不要品を買取ります」、「いらぬ服や靴はないか」等電話で勧誘して消費者宅を訪問し、実際には消費者が売ろうとしていたものではなく、貴重品や宝石などを強引に買い取っていく手口です。



業者

服等の不用品はないですか。買取りますよ。

いらぬ物を買取ってもらおうかな。



貴金属も買い取ります。

本当は売りたいけど、怖くて断れない…



【手口1】トラブル防止のポイント!

突然、知らない業者の「無料点検」に注意!

- ・業者からの説明を鵜呑みにせず、契約する前に複数の業者から見積りを取り、比較・検討しましょう。
- ・訪問時に目的を告げない業者は家に入れないようにしましょう。
- ・契約する際は家族や友人など、信頼できる人と相談して決めましょう。

【手口2】トラブル防止のポイント!

売却したくない場合は、きっぱり断る!

- ・突然訪問してきた買取り業者は家に入れないでください。
- ・もしも断れずに契約してしまった場合、クーリング・オフ制度を利用しましょう。契約後、クーリング・オフ制度期間中(8日間)は、物品の引き渡しを拒むことが可能です。

クーリング・オフ制度とは

いったん契約の申込みや契約を締結した場合でも、契約を再考できるよう一定の期間であれば無条件で契約の撤回をしたり、契約を解除できる制度。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

国民生活センター

http://www.kokusen.go.jp/soudan_now/data/coolingoff.html

トラブルに遭われた場合は、消費者ホットラインへご連絡下さい。

電話番号：188

職員募集



●ケアマネージャー（フルタイムパート）

居宅介護支援事業所にて、ケアマネージャーとして業務を担当していただきます。
ケアプランの作成、介護サービスの調整・給付管理等の業務のほか、認定調査等の業務もあります。

主に高浜市・近隣市で活動していただきます。

- 時 間：8：30～17：15
- 休 日：土、日、祝、年末年始
- 勤 務 地：居宅介護支援事業所（高浜市春日町五丁目165番地）
- 必要な資格：介護支援専門員、運転免許
- 給 与：時給 1, 210円（2年目昇給）
- 手 当 等：処遇改善手当 33, 000円/月
資格手当（該当者のみ）1, 500～3, 000円/月
賞与支給（約2. 225ヶ月分）
- 待 遇：各種保険加入、車通勤可（実費負担）



キッチン☆なんぶ 参加者募集！ 親子で参加できる料理教室

2月14日（金）に宅老所のボランティアさんが、旬の食材を活かした料理を教えて下さる『キッチン☆なんぶ』を開催します。

子どもたちが遊ぶスペースも準備していますので、おしゃべりしながら楽しく料理を学び、お子さんと一緒に食事を楽しみ、心も体もリフレッシュしませんか？

- 日 時：2月14日（金）10：00～13：00
- 場 所：いきいき広場3階クッキングスタジオ
- 費 用：500円（申込時にお支払い下さい）
- 定 員：20名（定員になり次第受付終了）
- 持ち物：エプロン、三角巾、おんぶひも（お子様がいる方）、ふきん1枚
- 受 付：12月5日（木）から
- 申込先：社会福祉協議会事務局（春日町五丁目165番地 いきいき広場3階）8:30～17:15
中央児童センター（稗田町二丁目3番地7 中央保育園3階）9:00～12:00/13:00～17:00
子育て支援センターあっぽ（田戸町三丁目8番地2 地域共生型福祉施設あっぽ）9:00～16:00



※いずれかの窓口にご直接お越し下さい。受付時間：月～土曜日

メニュー おにぎり型のお雛さん、かきたま汁、季節の和え物、唐揚げ、ういろう、いちご大福

ふれあいサービスとは

掃除、買い物、子育て、料理等の地域の困りごとを地域の協力会員によって支える相互扶助の活動です。活動時間は平日の日中で、活動内容に応じて協力料を受け取っていただくシステムです。

特別な資格や専門知識がなくても、大丈夫です！！安心して活動できるよう私たち社会福祉協議会がバックアップしています。

★内 容 ふれあいサービス（家事ボランティア）の紹介
※現役ヘルパーが、家事の中でも掃除と料理を取り上げ
てのロールプレイやワンポイント講座を行います。そ
して、実際に活動している協力会員による体験談を予
定しています。

★日 時 1月18日（土）10時～12時（受付 9時30分～）

★会 場 みんなの家（高浜市芳川町三丁目1番地16）

★対 象 家事力を活かしてみたい方、ボランティア活動に興味のある方
※男性も大歓迎

★参加費 無料



申込先／高浜市社会福祉協議会 ボランティアひろばセンターてとてとて
電話：0566-52-9882 FAX：0566-52-4100
<受付期間12月2日(月)～1月17日(金)まで 電話・FAXにて受付します！>

収集ボランティアへのご協力ありがとうございました！

わくわくフェスティバルにご来場いた
だいた皆さまより、今年もたくさん
のご寄付をいただきました。ご協力、誠
にありがとうございます。



収集ボランティア回収数

- 切手…みかんダンボール箱1.5箱分
- ベルマーク……………2,173枚
- 使用済みハガキ……………163枚



善意をありがとうございました

永柳和枝、マリオン高浜店（順不同、敬称略）



広報紙「ふくし」
は財源の一部に赤
い羽根共同募金配
分金を受けて発行
しています。



編集
発行

社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会

〒444-1334 愛知県高浜市春日町五丁目165番地
TEL：0566-52-2002 FAX：0566-52-4100
E-mail：info@takahama-shakyo.or.jp